

ふれあい



アーティチョーク



ゴーヤ



ナシ



ニラ



オクラ



ダイコン



メロン



ジャガイモ



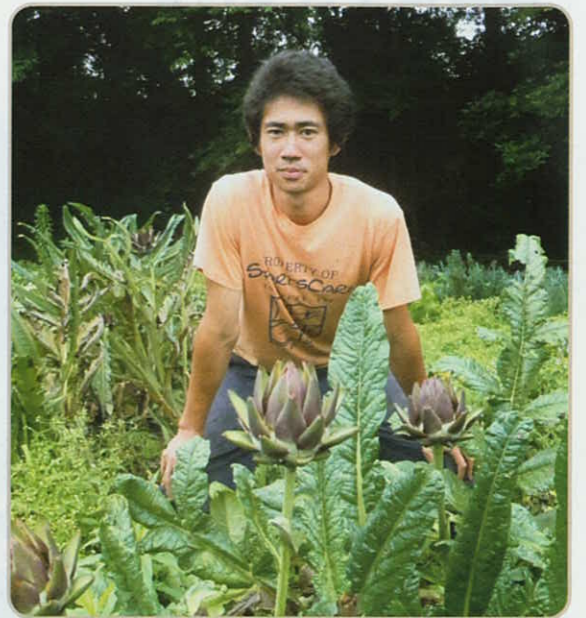
ナス

3市1町の野菜・果物の花々

表紙 3市1町の野菜・果物の花々 … 1	食育活動の取組 …… 12～13
新規就農者の紹介 …… 2	地産地消活動の紹介 …… 14～15
農業体験型農園・市民農園の紹介 …… 3	地場野菜を扱うお店の紹介 …… 16～17
遊休農地解消の取組 …… 4～7	菜食健美 …… 18
農地法違反についての取組 …… 8	農業者年金のポイント …… 19
相続税納税猶予制度の改正について …… 9	全国農業新聞、研修、編集後記 …… 20
農業委員のコラム …… 10～11	

編集・発行 湘南地区農業委員会連合会(藤沢市・鎌倉市・茅ヶ崎市・寒川町)

事務局 藤沢市農業委員会 藤沢市朝日町1-1 藤沢市役所内 TEL0466-25-1111内線3442



おいしい旬の野菜をお届けします！
茅ヶ崎市の豊島亮太さん

聞いてみました

Q 農業の魅力は？

A 留学先のオーストラリアで農業に興味を持ち、平成二十五年四月より茅ヶ崎市で新規就農しました。現在、個人宅配と茅ヶ崎海辺の朝市にて、無農薬の露地野菜を販売し、旬をお届けしています。ミズナ、ルッコラ、アカカラシナ等を混ぜたサラダセットが人気です。お客さんからの「がんばってね」という言葉が何より嬉しいです。

Q 将来の夢はなんですか？

A 配達や朝市というお客さんの購入方法を通して、自分の農業は支えられていると実感します。単なる売る・買うという関係でなく、お互いに「提携」する関係を今後も築いていきたいです。また将来は、さらに農地を広げ、様々な人が活躍できる雇用を考えていきたいです。

新規就農者の紹介



農業は毎年一年生
藤沢市の秋葉豊さん

聞いてみました

Q 農業の魅力は？

A 知り合いの農家からもらったソラマメが非常においしかったので、自分でも作ってみたいと思ったのがきっかけで農業に飛び込んでみようと思いました。
農業は自然が相手なので飽きることがありません。五十年以上農業をしている方でさえ、「農業は毎年一年生」だと言っ

ていたもので、これからも新しい発見を続けていきたいです。

Q 将来の夢はなんですか？

A 農業者人口が減っていく中、技術を身につけることで地域に貢献していきたいです。
また、自分の体験を生かして、農業にかかわってこなかった人でも農業を仕事にできるよう手助けしたいと考えています。

農業体験型農園の紹介



藤沢市
農業体験型農園「フィールドゆう」
開設者の永田農園さんに聞きました



藤沢市打戻にある農業体験型農園「フィールドゆう」は畑を通じたコミュニティを作りたという気持ちから始めました。参加者は一区画、三十平方メートルの畑に一年を通してさまざまな野菜を栽培することができ、作業方法の説明をしたり、使用する農機具をそろえることで、初心者でも楽しめるように配慮しています。

また、栽培する野菜はこちらで決めますが、アンケートをとることで、参加者の意見を反映しています。

参加者自ら料理教室を開催するなど仲が良く、熱心に取り組んでいる姿を見るのがとてもうれしです。畑の様子はtwitter (@n_farm) やfacebook (fieldu) で公開しています。

市民農園の紹介



鎌倉市の高田 辰二さん
今泉台にある「里山市民農園」の開設者に
運営状況について聞きました。



高田さんが「里山市民農園」を開設したのは、農業委員会と鎌倉市、JAが合同で行っている農地相談会に、亡くなった高田さんの父親が耕作していた畑の活用について相談したのがきっかけでした。

市民農園では、利用者の責任で農作物を作りますが、時には高田さんが助言をしたり、JAの営農センター職員に耕作指導をお願いしたりと、利用者が農作物を上手に作

れるように手助けをされています。農作物を収穫する皆さんの笑顔が、市民農園を開設して良かったと思う瞬間だとおっしゃっていました。

最近、耕作ができず、区画を荒らしてしまう利用者がいるとのこと、他の利用者の迷惑になっているのが悩みの種だとか。それでも高田さんの元気の源はやはり市民農園だと笑顔で話してくれました。

遊休農地 解消の取組



遊休農地で 農業体験!

茅ヶ崎市では平成二十五年より「農業・漁業体験プロジェクト」に取り組んでいます。この取り組みは、市民の方に一次産業に対する理解を深めていただくことを目的としており、市内の親子を対象に参加募集を行いました。抽選で選ばれた親子にはサツマイモとサトイモの植え付け・草取り・収穫、田植え・稲刈り、稚魚の放流などの実際の体験を通じて、農業及び漁業について一年間学んでいただきます。

中でも、サツマイモとサトイモを植える畑には、遊休農地を活用しています。五月に、七組十九名の親子が農業委員と共に力を合わせて、サツマイモとサトイモを五百ずつ植え付けました。さらに七月には、夏の暑い

中で畑の草取りに励みました。

またプロジェクト内では田植えにも取り組みました。六月に、農家さんの田んぼを借り、参加者が一列に並び、たこ糸に等間隔につけた印に沿って、順序良く協力して植え付けました。

十月には、収穫した米やサツマイモ、サトイモなどを使って、収穫祭が行われます。



あまいんです! トウモロコシ!

六月二十八日午前六時、寒川高校南側「グリーンガーデン寒川」で、JAさがみ寒川青壮年部・大地会（鈴木和憲会長ほか九人）がトウモロコシの初収穫を行いました。

大地会と寒川町産業振興課で、遊休農地解消対策事業としてさまざまな試みが行われていますが、春から夏にかけてはトウモロコシの作付けをしています。作付けた品種は「味来（ミライ）」。とても甘く、茎まで甘い香りがするため虫がつきやすく、大地会では受粉後に雄花を切る工夫をしています。

この日の収穫は約百本。四月の冷え込みなど天候が影響したのか、昨年の三分の一の収穫量でした。そのため大地会の



皆さんは、七月の収穫最終日まで、早朝の畑へ何度も足を運び、収穫作業を行いました。

「味来」はとても甘くて人気があり、多くが予約で売り切れてしまいました。収穫最終日には、「JAさがみファーマーズマーケット寒川わいわい市」で大地会による直売が行われました。来夏はぜひ甘くておいしい「味来」を味わってみてください。

遊休農地 解消の取組



藤 沢 市



鎌 倉 市

ブルーベリーで地域の活性化

藤沢市宮原の農地の荒廃が目立ってきたことから、その解消と地域の活性化を図るために、平成十四年に地域住民による宮原耕地検討委員会が発足しました。その活動は平成十八年から荒廃農地にブルーベリーを定植し、観光農園として開園しています。

毎年七月～八月にかけてブルーベリーを摘み取ることができ、入園料二百円でブルーベリーが食べ放題となっています。また、百グラム、二百円で持ち帰ることも可能です。

ブルーベリーは低木で全体に実がたくさんついているため、小さな子どもでも簡単に実を摘み取ることができます。利用者は摘みたてを食べたり、お土産にしたりと楽

復元した遊休農地で学校給食等の食材を栽培・収穫!

鎌倉市遊休農地解消対策協議会（構成団体・鎌倉市農業委員会・JAさがみ・鎌倉市）では、遊休・荒廃状態にある農地の復元作業に取り組みんでいます。

五月に繁茂した雑草の刈り取り、堆肥投入、トラクターによる耕運などの作業を経て、カボチャ、サツマイモの定植を行いました。

カボチャは七月の給食で夏野菜カレーの食材として使用してもらうため作付けしています。昨年は約一反弱の遊休農地で、カボチャ約七十キロを収穫できました。サツマイモは、毎年十月下旬の収穫時に、地元の小学生等を招待し、芋掘り体験を行っています。大きなサツマイモに子ども



あいさつする藤沢市長（右）と宮原耕地検討委員会委員長（左）



しんでいました。ブルーベリーはそのまま食べるだけでなく、ジャムにしたり、パンケーキに添えて食べるのもおすすです。



達は歓声をあげ、大賑わいとなります。芋掘りをした子ども達からお礼の手紙が届き、協議会員に笑顔がこぼれました。

収穫したサツマイモの半分は芋掘りを体験した子ども達のお土産に、残りは給食食材として小学校や保育園に配布しました。調理員さんからは昨年同様、出来栄えがとても良いと、大好評でした。

今後も遊休農地解消に取り組みで行きます。

農地の相続税納税猶予制度の改正について

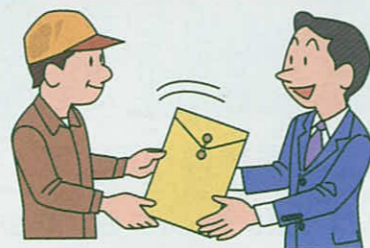
対象農地	一般農地(市街化区域外) (転用するためには許可が必要)	市街化区域内の農地(届出をすれば転用可能)		適用 対象 外
		三大都市圏特定市		
		生産緑地	その他	
自作農地 → 自作農地+農業経営基盤強化促進法による貸し付け農地	自作農地 → 自作または農業経営基盤強化促進法による貸し付けにより農地としての利用を終身継続	自作農地	自作農地	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; width: fit-content;"> 都市計画制度等の見直しの中で、農地の制度上の位置づけや保全・利用のあり方を検討し、必要な見直しを検討 </div>
免除要件	20年自作で納税免除 → 自作または農業経営基盤強化促進法による貸し付けにより農地としての利用を終身継続 (既適用者に対する経過措置) ・すでに納税猶予の適用を受けている農地について、引き続きそのすべてを自作する場合には、従来どおりの要件(20年自作)を適用 ・適用対象農地を貸し付けることも可能(この場合、適用対象農地すべてについて農地としての利用を終身継続する必要)	20年自作で納税免除	終身自作で納税免除	
身体障害等により将来にわたって営農が困難となった場合※	貸し付けや耕作放棄した場合は猶予打ち切り → 身体障害等やむを得ない事情により営農が困難となった場合は、貸し付けても猶予継続(一般農地については、農業経営基盤強化促進法による貸し付けが行えない場合に適用)(貸し付け等をせず、耕作放棄した場合は猶予打ち切り) (既適用者にも適用) なお、疾病等やむを得ない事情により一時的に営農できない場合については、農業委託をすることにより、適用農地を適正利用している限り納税猶予を継続する旨を国税庁通知で明確化。 (既適用者にも適用)			
農地利用目的の20%超の譲渡	適用農地面積の20%超を譲渡した場合は、猶予税額のすべてが打ち切り → 農用地区域内の農地を農業経営基盤強化促進法により譲渡した場合は、20%超を譲渡しても譲渡部分のみ打ち切り (既適用者にも適用)	すべて打ち切り	すべて打ち切り	
利子税※ (納税猶予が打ち切られた場合、猶予税額に加え納付する必要)	年4.0% → 終身利用の農地についての納税猶予が打ち切られた場合には、年2.2% (既適用者にも適用)	年4.0%	年4.0%(終身自作要件) → 年2.2%(既適用者にも適用)	

黒字は改正前、青字は改正後

※相続税納税猶予制度のみ改正ですが、「身体障害等により将来にわたって営農が困難となった場合」および「利子税」については、贈与税納税猶予制度についても同様の改正。

農地を相続したとき等は農業委員会へ届出が必要になりました！

- 相続等によって農地の権利を取得した場合には、農業委員会へ届出を行うことになりました！
- 自ら耕作できない場合等は、農業委員会が貸し借り等のあっせんをします！



農地法違反に対する是正指導！

当該地は、平成二十年頃に違反が発覚し、土地所有者及び使用者双方に対し、農業委員会と関係機関が協力し、違反是正

●土地の状況・市街化調整区域 登記地 目畑 面積 四十二・六五 平方メートル(公簿上)
●法令・農地法、農業振興地域の整備に関する法律
●違反の内容・農地転用許可を受けないまま、資材置き場及び駐車場として利用

鎌倉市の取組



是正前



是正後

にに向けた指導を行ってききました。是正指導の結果、使用者が資材や車両の撤去を始め、平成二十四年四月までにすべてが撤去され、是正が完了しました。現在は作付けはないものの、これから土地所有者が果樹や花を植えていく予定です。今後、農業委員会は関係機関と協力し、農地法等の違反に対する是正指導を積極的に進めていきます。

利用状況調査を実施しています！

農業委員会の取組「利用状況調査！」

平成二十一年の農地法改正により、農地の利用状況調査の実施が農業委員会に義務化されました。毎年管内の農地を一筆ごとに確認し、遊休化や耕作放棄あるいは違反利用していないか、その利用状況を調査しています。その結果、良好に管理



農地は、所有者宛に文書で照会を行い、農地の適正な利用について指導を行っています。今後、農業委員会では、食を支える農業生産基盤となる優良農地の確保とその有効利用の徹底を図るため、農地利用状況調査を実施していきます。

◎力を入れている活動はありますか？

A 農業従事者の離農や担い手不足からの農地の遊休・荒廃化は、藤沢市でも課題となっています。

農業委員会では、農地パトロールなどを通して、遊休・荒廃農地の解消、農地の適正管理を指導する中、担い手への貸付希望農地の紹介や新規就農者の受け入れを行い耕作放棄地の解消に努めています。

す。

また私たち農業委員も入り「藤沢芋焼酎をつくる会」を設立、遊休農地を生かして、コガネセンガンを作付けしています。醸造された芋焼酎「藤沢日和おこじゅう」も今年で四年目、藤沢の名物となればと思います。

焼酎は、わいわい市藤沢店や市内の酒屋などで売られています。



藤沢市農業委員会
会長職務代理 秦野 明さん

◎力を入れている活動はありますか？

A 私が農業委員として力を入れているのは、遊休農地の解消対策です。鎌倉市農業委員会とJAさがみと鎌倉市で構成される遊休農地解消対策協議会の会長を務めています。遊休農地を協議会員と土地所有者で耕作し、サツマイモやトウガン等を植えて農地を復元する作業を行って

います。

今年の四月には、鎌倉市の遊休農地解消対策について、三菱電機株式会社と協働して活動を実施していく協定を取り交わしました。今後は、民間企業とも協力して、遊休化した農地の復元を今以上に行っていき、優良な農地を確保していきま



鎌倉市農業委員会
副会長 内海 昌之さん



のコラム

農業委員

◎力を入れている活動はありますか？

A 現在、違反転用や遊休農地の増加は大きな問題です。それらを防止するため農地パトロールに取り組んでいます。高度成長期には、町にも工場や住宅が建ち、人口も増え、町は発展を遂げました。その反面、農地は減少しています。そんな中で

農業者の高齢化や後継者不足などで、これからも遊休農地が増えてしまうと思います。

「農地を守るのか、農家を守るのか」難しいところです。

また、他産業との格差は大きな問題の一つです。それらをなくす手だてを考え、就農意欲を作り出すことで、遊休農地などの問題もなくなっていくと思います。地域と自然を守り農業に自信を持って取り組めるよう、私たち農業委員も努力しなければと思います。



寒川町農業委員会
会長職務代理者 脇 文亮さん

◎力を入れている活動はありますか？

A 茅ヶ崎市の農業の特徴の一つに、市内に大勢の消費者がいるということが挙げられます。地元野菜に消費者の方がより一層関心を持てるように、農業委員として活動していければと考えています。現在、市では「農業・漁業体験プロジェクト」を進めており、農業委員の指導により、

親子で植え付けや除草、田植え等を体験してもらっています。また、私の地元である小出地区では、農家が中心となり、農業経験のない近隣の皆さんと一緒に黒米を作る活動をしています。そういった活動が茅ヶ崎市の農業と消費者をつなぐ場になっていければと思います。



茅ヶ崎市農業委員会
会長代理 高橋 正治さん

育てて食育 学んで食育



藤沢市



藤沢市立亀井野小学校では、三年生の社会科の時間に自分たちの暮らしている町で何を作っているのか、作られたものがどのように自分たちのところまで届けられるのかを学んでいます。その学習にあたって、毎年、トマト農家さんたちにご協力をいただいで、トマトの収穫体験をしてきました。今年も、四年目となる今年は趣向を変え、JAさがみ集出荷・撰果場施設を

見学しました。トマトがレーンに乗って自動で運ばれていく様子や、大きさごとに選別されていく様子を子ども達はとても興味深そうに見ていました。また、出荷に使用するダンボールの組み立てや、荷造りにも機械が使われていることを知って驚いていました。最後に、お土産としてもらったトマトを子ども達は持ち帰って食べるのを楽しみにしていました。

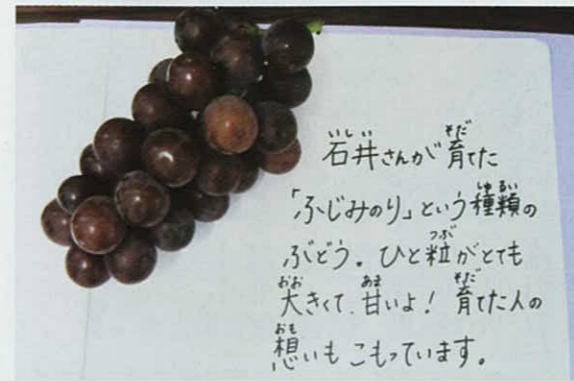
トマトの出荷に興味津々

見学しました。

トマトがレーンに乗って自動で運ばれていく様子や、大きさごとに選別されていく様子を子ども達はとても興味深そうに見ていました。

また、出荷に使用するダンボールの組み立てや、荷造りにも機械が使われていることを知って驚いていました。

最後に、お土産としてもらったトマトを子ども達は持ち帰って食べるのを楽しみにしていました。



石井さんが育てた「ふじみのり」という種類のぶどう。ひと粒がとても大きくて、甘いよ！育てた人の想いもこもっています。



茅ヶ崎市



食育活動について
学校の先生から届きました！

茅ヶ崎市立小出小学校では、学区にある「寿園」の石井さんが育てたブドウ「藤稔」を給食に取り入れています。今年で四年目となりますが、毎年職員がブドウ園に頻繁に足を運び、作業の様子を見学させていただいています。長い年月、細かく根気のいる作業を繰り返し行うブドウ作りの工程を経て、ブドウが子どもたちのもとへ届くことを伝えるためです。五月に伺った時には「摘粒(てきりゅう)」という作業の最中でした。まだ一粒が二から三ミリという大きさのブドウを、成長した姿をイメージして、一房の粒の数を調整するという作業です。これを行わないと、大きく育った時にブドウ同士が押し合い、割れてしまします。本当にこのような

細かい作業の積み重ねで、ブドウが育つのかと感銘をうけました。そのようなブドウ園の様子を子どもたちにも知らせるために、給食だよりを配布・掲示しています。毎回成長するブドウや生産者の方の作業を見て、子どもたちは驚き、また楽しみに胸を膨らませます。夏休みが終わり、いよいよ給食に登場すると、大切な宝物を扱うようにブドウを見つめ、一粒ずつしっかりと味わっていただきまです。「大きい」「甘い」「おいしい」とまるで自分が育てたかのように喜びます。自分の命を支える食べ物、どのようにつくられるのかを知り、より感謝して毎日の食事をしてほしいという想いからの取り組みです。

寒川神社参集殿西側に、金子さんの直売所「新生園」があります。

ここでは、約四十種のカーネーションが十月から六月にかけて販売され、最盛期の四月末から五月上旬には、色とりどりのカーネーションが並びます。

「気温の寒暖差による温室の加温調整など大変なことが多い。



寒川町宮山地区
金子一也さんの直売所

でも子育てと一緒に、手が届かなくてもそれだけいい花が咲く。」三人のお子さんに囲まれながら「将来は摘み取りなどもできる」といいなあ。」とご夫婦で話してくださいました。最近ではブーケやフラワーアレンジメントにも人気があるそうです。和やかで親しみのある直売所へ、ぜひ足を運んでみてください。



茅ヶ崎市中島地区
清水昇・俊朗さんの直売所

中島地区の国道二号線沿いの自宅裏に、清水さんの直売所があります。十五年ぐらい前から近隣の方の要望に応えるため、朝採りの野菜を並べる直売所を始められたそうです。現在も一年間ほぼ無休で営業されています。

直売では品数を豊富にそろえることを心がけていて、取材に伺った日も、トマトやカボチャ、ピーマンのほか、地這(ちぢばい) キュウリやシロナ

ス等の目を引く野菜が十品目以上、色とりどりに並んでいました。中でも甘くて柔らかいという一押しはナスは、NHKのテレビ番組「キッチンが走る」で紹介されました。秋にはカブやゴボウ等も並ぶそうです。

清水さんは「これからもできる範囲で何でも作って、多くのお客様さんに来ていただきたい」と話されています。

新鮮さが売り物です!

直売所



鎌倉市関谷地区
(株)鎌倉リーフの鎌倉やさいの直売所「かん太村」

昨年九月、関谷インターのすぐ近くに(株)鎌倉リーフさんの直売所「かん太村」がオープンしました。

直売所では、関谷地区の農家さんが持ち寄った旬の「鎌倉やさい」や加工品が販売されており、人気の商品はすぐに売り切れになってしまいう賑わいとなっています。

代表取締役の田村慎平さんは、以前、別のお仕事をされています。

だが、縁あって農業に携わることに。鎌倉の農業のために地元農家さんと共に法人を立ち上げ、生産から加工、販売を一手に行う六次産業化を実現するため日々頑張っているとのこと。田村さんは「今は、援農ボランティアや、地元の風習、伝統行事も伝えていきたい」と熱く語っていました。

興味のある方はぜひ「かん太村」を訪れてみてください。

藤沢市片瀬地区
片瀬漁港朝市



小田急線片瀬江ノ島駅から徒歩五分の場所に片瀬漁港直売所があります。

魚はすべて天然もの。サバ、アジ、イワシ、タチウオ、イカ、カマスなど江の島産鮮魚がそろいます。

また毎月第一日曜日の朝市(午前九時〜正午・売り切れ次第終了)には、地元野菜

の直売も行います。市内で採れたピーマン、ジャガイモ、ナス、キャベツ、エダマメ、キュウリなどの旬な野菜が十種類ほど並びます。

片瀬漁港は、青い海と空、江の島が望め、晴れた日には富士山がくっきりと見られる絶景スポット。さわやかな朝の買い物はいかがですか。



地場野菜を

藤沢市



店主の宮崎昇さん
藤沢菓子組合の組合長を務めています。



藤沢駅北口より徒歩五分。
遊行通りに「松月」はあります。



トマトを使ったプリン
「ふじさわTOMATO」260円

藤沢で育ったトマトと豆乳が出会い
さわやかでクリーミーな和ふりが誕生しました。
湘南ふじさわの新しい味、いよいよデビューします。

トマトを使ったプリンできちゃいました。

藤沢菓子組合では農商工連携事業として、地産地消の推進と新たな藤沢市の特産品づくりを目指しています。
特産品を作るには、一年を通し、安定して供給できる原材料が必要で、そこで、白羽の矢が立ったのがトマト。実は、藤沢は神奈川県内で二番目のトマト出荷量を誇っています。
構想三年、試作を重ね、ついにトマトを使用したプリン「ふじさわTOMATO」は完成しました。
一つのプリンには、トマトが三分の一個以上使用され、トマトの風味を感じることが出来ます。中には六粒の大納言小豆が「仲むつまじく(中六つ、MAGIC)食べられるように」

と入れられています。
トマトが苦手な人からも甘くておいしいと好評です。
さわやかでクリーミーなプリン「ふじさわTOMATO」をぜひ味わってみてはいかがでしょうか。

取り扱い店舗

- | | |
|----------------|---------------|
| 藤沢市宮原316 | ☎0466-48-1371 |
| 藤沢市江ノ島2-5-25 | ☎0466-22-4214 |
| 藤沢市鵠沼海岸7-17-15 | ☎0466-34-1305 |
| 藤沢市用田593 | ☎0466-48-1032 |
| 藤沢市湘南台1-6-10 | ☎0466-43-3373 |
| 藤沢市藤沢3-6-37 | ☎0466-22-3929 |
| 藤沢市羽鳥3-20-9 | ☎0466-36-7938 |
| 藤沢市藤沢575 | ☎0466-23-1336 |
| 藤沢市藤沢3-2-1 | ☎0466-27-3711 |
| 藤沢市用田587-1 | ☎0466-48-1039 |
- すび屋羊羹 和ル美 製パン
中村昭マ古丸松藤 長製パ
取扱 店舗

食べに行こう!



鎌倉市



シェフの小川さんと農家の福田さん



落ち着いた雰囲気店内

お店の外観

旬の鎌倉やさいを味わえるイタリアンレストラン

鎌倉駅東口から徒歩七分、小町通り沿いにレストラン「ラ・ルーチェ」さんがあります。観光客をはじめ、地元の方や農家さんに評判のイタリアンレストランです。
シェフの小川真さんは、本場イタリアで三年間修業し、平成十九年から鎌倉にお店を構えています。
小川さんが「鎌倉やさい」に出会ったのは今から十五年前。おいしい野菜を食べたいの思いから各地を巡り、たどり着いたのが「鎌倉やさい」。小川さんは、当手を振り返り、おいしくて感動したことを今でもよく覚えていて、それからずっと「鎌倉やさい」を使っているとおっしゃっていました。毎日、小川さん自ら鎌倉市農協連即売所まで足を運び、納得

の野菜を仕入れます。
朝、仕入れた旬の食材でその日の料理を作るため、メニューは当日決まります。従業員は大変ですが、お客様に旬のおいしいものを食べてもらいたいという小川さんのこだわりです。
「ラ・ルーチェ」さんで、旬の「鎌倉やさい」を活かした小川さん自慢のイタリア料理を堪能してみたいかがでしょうか。



よくわかる 農業者年金のポイント

農業者年金は、サラリーマンの厚生年金に当たる、農業者の公的な上乘せ年金です。

この農業者年金は、昭和46年に発足し、平成13年の抜本的な制度改正を経て、少子高齢化時代に強い、安定した安心な制度に生まれ変わりました。

国の試算では、国民年金だけでは夫婦二人で毎月10万円の不足が想定されています。老後の備えのひとつとして、是非公的年金である農業者年金のご加入をご検討下さい。



積立方式・確定拠出型の安定した終身年金です

農業者年金は、加入者の支払った保険料が将来の自らの年金給付に使われる積立方式の終身年金です。

予め将来の年金額を約束する確定給付型ではなく、自らが積み立てた保険料とその運用益により将来受け取る年金額が事後的に決まる確定拠出型が採用されています。

この「積立方式・確定拠出型」の財政方式は、保険料を支払っている方の数や年金を受給している方の数がどのように変化しても、その影響を受けない安定した、少子高齢時代でも安心できる制度です。

しかも、早くに亡くなってしまった場合でも、掛け損を防止するための「80歳保証」という仕組みも備えられています。

保険料は自由に選択でき、しかも税制面で大きな優遇

農業者年金の保険料は、加入者自らが月額2万円から6万7千円までの間で、千円単位で自由に選択することができ、いつでも見直すことができます。

また、農業者年金に加入して、その年に支払った保険料の全額（1人当たり最大80万4千円）が、所得税・住民税の「社会保険料控除」の対象になりますので、その分課税対象所得が下がり税金が安くなります。

また、一定の要件を満たす方には、国が保険料の一部を補助する「政策支援加入」もお選びいただけます。



農業者年金に加入できるのは

農業者年金には、

- ア 年間60日以上農業に従事する
- イ 国民年金の第1号被保険者で、
- ウ 60歳未満の方

であれば、経営部門の如何にかかわらず、誰でも加入することができます。また、農地の要件もありません。

年金は、経営主だけが掛けていれば、その家族全員が間に合うというものではありません。年金は一人ひとりにお支払いするものなので、家族一人ひとり準備をしておくことが大切です。

保険料支払いによる節税効果(所得税・住民税)試算

税率	保険料の支払額が	
	月額2万円 (年額24万円) の場合	月額6.7万円 (年額80.4万円) の場合
15%	3万6千円	12万1千円
20%	4万8千円	16万1千円
30%	7万2千円	24万1千円

(注) 保険料支払後も保険料支払前と適用される税率に変更がないものとして試算している。

提供: 神奈川県農業会議

菜食健美

おいしくて素敵なお料理・食品を紹介していきます。ご家庭で旬のものを使って四季を味わいましょう。

茅ヶ崎市

旬をいただきます! 里芋のごま味噌煮

冷めてもおいしい煮ものです



材料(4人分)

サトイモ	200g	だし汁	300cc
こんにやく (あく抜き済)	100g	砂糖	大さじ1
ゴボウ	80g	味噌	大さじ1
ニンジン	80g	酒	大さじ1
生シイタケ	2枚	すりごま	大さじ1と1/2 (ひとつまみ分を飾りにとっておく)
サヤインゲン	20g		

作り方

- サトイモは皮を剥き、ひと口大に切って塩で揉み、水洗いしておく。
- ゴボウ・ニンジンも皮を剥き、ひと口大の乱切りにして、ゴボウは水に浸してあく抜きをする。
- こんにやくは、手でひと口大にちぎる。
- 生シイタケは、4つに切る。
- サヤインゲンは、茹でてから3cmくらいの長さに切っておく。
- 鍋に①と、サトイモ・こんにやく・ゴボウ・ニンジン・生シイタケを入れて煮る。
- サトイモ等がやわらかくなり、汁気がなくなる手前でサヤインゲンを加えて調味料をなじませる。
- 器に盛り、すりごまを少々ふりかける。

(茅ヶ崎市 スポーツ健康課 管理栄養士 有田仁美さん)

寒川町

ブロッコリーと豚肉の オイスターソース煮

身近な食材を無駄なく使えます!



材料(4人分)

豚ロース肉 (切り身)	2枚(200g)	湯	1/3カップ
しょうゆ・酒	各大さじ1/2	砂糖	小さじ2
しょうゆ・酒	各大さじ1/2	酒	大さじ2
ショウガ汁	小さじ1	オイスターソース	大さじ1と1/2
ウズラの卵(水煮)	12個	しょうゆ・塩・サラダ油・	
ブロッコリー	1個(250g)	片栗粉・ゴマ油	各適宜
シメジ	1パック(100g)		

作り方

- 豚肉は2cm角に切り、合わせた①をまぶす。
- ウズラの卵は、しょうゆ小さじ1/2をふりかける。
- ブロッコリーは小房に分け、茎は皮をむいて長さ約3cmの薄切りにし、さっと塩ゆでする。シメジは小房に分ける。
- フライパンでサラダ油大さじ2を熱し、片栗粉を適量まぶした①の豚肉を入れ、焼き目がついたら、ウズラの卵とシメジを入れてさっといためる。
- ④に②を入れ、最後にブロッコリーを加えて煮汁をからませる。ゴマ油小さじ1で香りづけをし、器に盛る。

※ 季節ごとに旬の野菜や、豚肉の代わりにハムやソーセージなどを用いてもおいしくできます。

(JAさがみさわわか倶楽部 寒川地区)

農業委員の研修会



研修会風景

藤沢市・鎌倉市・茅ヶ崎市・寒川町の農業委員会で構成する湘南地区農業委員会連合会では、定期的に農業委員の研修会を開催し、農地に係わる法律や制度を学び、農業委員の活動に役立てています。

今年には「農作業の安全」をテーマに神奈川県農業技術センター・かながわ農業アカデミーから講師を招き、学びました。



全国農業新聞のご案内



「全国農業新聞」は一週間の流れがまとめて読める週刊紙です。

農業経営とくらしに役立つ情報や、農業・農村現場が必要とする情報を皆様にお届けしています。

総合解説面

農政と農業・農村の新しい動きと週刊ニュースを掲載。

経営・流通面

流通、販売、技術情報など経営に役立つ最新の情報を提供。

地域・農業委員会面

地域の振興や都市×農村交流、耕作放棄地対策、食育、農業委員会活動などを紹介。

くらし面

食と農から健康生活を応援。

地方版

都道府県情報員他による地域密着取材。

いきいきアグリ

女性の起業や文化活動、ライフスタイルなど女性が元気になる記事。



レディGO!面

女性農業委員がつくる女性のページ。

◆お申し込みは、お近くの市町村農業委員会
または農業会議まで

- ◆発行日 毎週金曜日(月4回)
- ◆購読料 1ヶ月600円
- ◆発行 全国農業会議所



提供:神奈川県農業会議

編集後記

今年も、この農業だより「ふれあい」第十三号を発行することができました。これもひとえに皆様方のご協力のたまものと、心より感謝申し上げます。

この夏の記録的な猛暑や豪雨災害などの自然環境はもとより、TPP交渉の今後の動向など、農業を取り巻く状況は常に変化しています。

そのような中で、今回の「ふれあい」にも掲載させていただいたとおり、農業委員会は、地元の農家や関係団体とさまざまな取り組みを展開しています。

この「ふれあい」が皆様の情報誌として少しでもお役に立ち、ご愛読していただけますよう、より充実した紙面を目指して、今後も努力してまいります。
ご意見・ご要望をお寄せ頂ければ幸いです。

※お問い合わせは、
各市町の農業委員会へ